

# 沿革、従業員

(平成19年1月1日現在)

## ■ 沿革

昭和26. 6	第一殖産無尽(株)、西部殖産無尽(株)が合併し、正金殖産無尽(株)を設立 (本店:福岡市、資本金3千万円、会長山脇 正次 社長大庭 巖)	63. 2	資本金13億円となる
27. 5	相互銀行の認可を受け、商号を(株)正金相互銀行に変更	3	資金量2,000億円突破
31. 9	社長に鶴 喜代二就任	平成元. 2	普通銀行へ転換し、商号を(株)福岡中央銀行に変更 正金ビジネスサービス(株)は商号を福岡中銀ビジネス サービス(株)に変更
34. 6	本店を現在地(福岡市中央区大名二丁目)に新築移転	2. 9	新本店の完成
35. 3	内国為替業務取扱開始	12	資金量2,500億円突破
40. 1	資本金2億5千万円となる	3. 3	資本金18億円となる
43. 3	福岡証券取引所に株式上場	4	福岡県、福岡市の指定代理金融機関となる
6	九州地区相互銀行間でオープンコルレス契約締結	6	創立40周年
46.11	社長に中山 一三就任	10	外国為替業務取扱開始
50. 7	事業組合相銀九州共同オンラインセンター(SBK)に参加	5. 4	資本金25億円となる
12	資本金4億5千万円となる	7. 5	第三次オンラインシステムへ移行
51. 6	創立25周年	6	資金量3,000億円突破
52.10	第一次オンラインサービス開始	8. 6	頭取に森山 靖章就任
53.12	資金量1,000億円突破	11. 3	県外支店を廃止し、福岡県内に特化 (2月.中津支店、3月.下関支店)
54.12	資本金7億円となる	13. 4	損害保険窓口販売業務取扱開始
56. 6	創立30周年	6	創立50周年
57. 3	全店オンライン網の完成	6	会長に森山 靖章、頭取に田中 克佳就任
12	資金量1,500億円突破	14.10	生命保険窓口販売業務取扱開始
58.11	会長に中山 一三、社長に山本 敬一郎就任	17. 3	福岡中銀ビジネスサービス(株)が解散
59.11	第二次オンラインシステムへ移行	18. 6	証券投資信託窓口販売業務取扱開始
62. 6	公共債ディーリング業務取扱開始		
62. 8	正金ビジネスサービス(株)が設立される 銀行事務の代行業を営む		

## ■ 従業員の状況

	平成16年9月期	平成17年3月期	平成17年9月期	平成18年3月期	平成18年9月期
従業員数	495人	479人	496人	474人	499人

(注)従業員数には、臨時雇員及び嘱託を含んでおりません。